

なんも・なんも 春号

生活支援体制整備事業って？

住み慣れた地域でこれからも自分らしく過ごしていくように、お互いが支え合える仕組みづくりを住民の皆様と一緒に作っていく事業です。

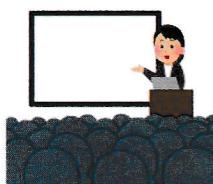
具体的な活動



地域の集まりに参加



地域を知る・考える



事業の説明



会議の開催・参加



仲間づくり

札幌市南区の生活支援体制整備事業は第1エリア・第2エリア・第3エリアと3つに分かれ活動しています。

第1エリア

石山地区
澄川地区
芸術の森地区

第2エリア

南沢地区 簾舞地区
藤野地区 藻岩地区
定山渓地区

第3エリア

真駒内地区
藻岩下地区

生活支援体制整備事業活動報告について

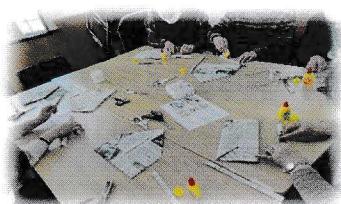
令和6年度は、皆様のちょっとした困りごとを解決できるよう、企業へ訪問したり、皆様の集まりの場にお伺いするなどし、社会資源の情報を収集しました。

令和7年度には社会資源の一覧表となる【ちょこっとプラス一覧表】が完成します。皆様のちょっとした困りごとの解決にご活用いただきたいと思います。

また、第2層生活支援コーディネーターが各エリアで支え合いの仕組みづくりのために、様々な場所へ訪問し、事業説明やボランティア養成講座、そのほか住民の皆様と一緒に会議などを実施し、進めてまいりました。関わらせていただいた皆様には大変感謝しております。

令和7年度も、たくさんの場所に訪問させていただく予定としています。どうぞよろしくお願ひいたします。また、支え合える仕組みを作っていくなどご興味ありましたらいつでもご連絡いただけすると幸いです。

どうぞよろしくお願ひいたします。



各エリア担当者より一言

生活支援コーディネーターは、その地区にあった支え合いの仕組みづくりを実施しています。

各エリア担当者より令和6年度の活動や感想などをお伝えさせていただきます。

第1エリア

〔石山・澄川
芸術の森〕



第1エリアでは、人と人がつながる場所や交流できる場所、さらには買い物しながらお茶を飲める場所などを探し、社会資源として情報収集させていただきました。また、地域の方と一緒に施設を訪問し、買い物できる場所を増やしていくよう話をする機会も設けました。

様々な活動を通して、皆様とお話しできることや活動先を増やせたこと等、貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

新しい年度となります、引き続きかかわりを持たせていただき、支え合える仕組みづくりと一緒に実施していくかと思っています。

第2エリア

〔南沢・藻岩
簾舞・藤野
定山渓〕



担当する5つの地区をまんべんなく回ることができず、各地区での活動に濃淡が出てしまい反省することしきりです。

それでも各地へ足をはこび、そこで聞かせていただいた声を大切にした活動に努めてまいりました。

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい」「いつまでも元気で楽しく過ごしたい」との思いを実現するために、これからもより一層、皆さんの声に、気持ちに寄り添った活動を継続していきたいと思います。

「支え上手・支えられ上手」の地域をご一緒につくっていくために、皆さんと一緒に考え、一緒にすすめ、一緒に広げていくことを大事にします。

「一緒にすすめよう！もっと優しいまちづくりを」をモットーにこれからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

第3エリア

〔真駒内・藻岩下〕



令和6年度はエリア内のサロンや老人クラブ、町内会や自治会の集まりの場に訪問させていただき、「生活支援体制整備事業」の周知や啓発をしながら、その地域に合う「支え合い・助け合い」について皆さんと一緒に考えました。また、エリア内にあるカフェや学校へ訪問し、社会資源の把握に努めました。

令和7年度もこのような活動を通じて、自分らしく暮らしていくまちを皆さんと一緒に作っていきたいと思っています。地域での困りごとを自分たちで解決できるような仕組みを考えたいといったことがありましたらご相談いただけたらと思います。



発行・お問い合わせ先

第1エリア(石山・澄川・芸術の森)
南区社会福祉協議会 生活支援体制整備事業 神園・伊藤
〒005-0804 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階
☎(011)582-2415 fax(011)582-7370

第2エリア(藻岩・南沢・藤野・簾舞・定山渓)
医療法人愛全会 生活支援推進員 坂本恭子
〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目1-38
☎(011)572-8500 fax(011)572-8501